吾輩はカメラである。

名前は『LTズーム105』。
時に吾輩を手に取る人間は皆
「何故か懐かしい。」と言う。
確かに顔の造りにレトロな
味わいがあり、我ながら独得の
存在感があると自負している。
しかし、「意匠重視で機能は二の次だろう。」
と言う輩もいて、これには閉口している。

粋な容姿に目を奪われて、小さな体躯に秘めた有能な力量にまで
考えが及ばぬのは無理からぬことながら、
一時も早く気づいて欲しいものである。
さて、どなたかこの吾輩を、自宅に起臥
させても良いと言う方はおられぬだろうか。
日々、ご主人の心を映し出す眼となり、
その恩には十二分に報いる覚悟なのだが。

（宮野丸）